

<p>1. 川西市の重点方針</p> <p>第5次総合計画のめざす都市像である「であい ふれあい ささあいい 輝きつなぐまち」を実現するため、第5次総合計画前期基本計画に掲げる次の5点に重点を置いて施策展開を図ります。</p> <p>元気な都市再生プロジェクト 豊かな水と緑共生プロジェクト こころ豊かなこども育成プロジェクト いきいき健康・長寿プロジェクト 川西の魅力発見・発信プロジェクト</p>	<p>2. 上下水道局のサービス対象者</p> <p>対象：上下水道の利用者 (上水道)一般・大口利用者は料金が高額に比較して高いことから料金改定、並びに安全な水質の維持、さらに地震等災害時における安定した給水の確保、環境に配慮した事業を要望されている。 使用水量においては、大口利用者は飲料水以外の水を地下水などで賄うことにより経費削減を図っている。また、東日本大震災以降の節電の影響が水道水の節約意識にも広がっている。</p> <p>(下水道)下水道施設の利用者は、下水のつまりや施設の破損に対する迅速な処置等の適切な維持管理を求め、また雨水においては、浸水被害を軽減するための管路整備を求めている。</p>	<p>3. 上下水道局を取り巻く経営環境</p> <p>節水意識の定着・節水器具の普及、ライフスタイルの変化(家庭で料理をしないなど)、専用水道(地下水)開設者の増加による水需要の減少、これに伴う給水収益・下水道使用料の減額。 東日本大震災以降の節約志向。 ライフスタイルの変化に伴う水質に対する関心度のアップ 雨水施設の長寿命化及びマッピングシステム利用による老朽化した汚水管渠の抽出と更新計画。 下水道ビジョンの策定により果たすべき下水道の役割の確認。 技術継承の不足。</p>
---	---	--

<p>4. 上下水道局がめざす姿</p> <p>(上水道)市民から信頼され、安全な水道水を安定して送り続けるライフラインを目指していきます。 (下水道)将来にわたり快適で衛生的な生活環境、浸水の防除、公共用水域の水質保全といった役割を果たしながら、時代の変化に対応していきます。</p> <p>1) 対外的 料金を現状で維持しながら、安定的な経営を行います。 料金設定の考え方、水質の安全性などを上下水道局の広報紙(年2回発行)で周知します。 上下水道局独自ホームページの構築 水質基準値に適合した水質管理を徹底します。(上水道) 老朽施設の更新・耐震を行っていきます。 長寿命化計画により雨水施設の更新を行います。(下水道)</p> <p>2) 対内的 経費の節減など効率的な経営を行います。 技術の継承などのための研修を行います。 マッピングシステムの活用により老朽化している下水道施設の抽出と更新計画を策定します。(下水道) 下水道ビジョンを策定し、経営・投資計画に基づく事業展開を図ります。 地方公営企業会計制度の見直しへ対応します。</p>
--

<p>5. 上下水道局の現状</p>		
<p>(1)重要成功要因</p> <p>「水道ビジョン」の経営計画による健全経営を推進している。 H24年度に、H25～H29までの後期水道ビジョンを策定している。</p> <p>水質の充実を図るため、水質基準項目以外の検査を実施している(上水道)</p> <p>事業の推進に際して経営計画との整合を図るとともに、施設更新において、費用を見据えつつ、効果的な事業を優先的に推進している。</p> <p>技術の継承として、上下水道職員の交流、新規職員の採用、再任用職員の活用、内外研修への参加を積極的に進めている。</p> <p>企業債の借換措置を活用することにより償還金の削減を行っている。(下水道)</p> <p>雨水施設の長寿命化計画による更新事業を行う。(下水道)</p> <p>下水道ビジョンを策定し、経営・投資計画に基づく事業展開を図る。</p>	<p>(2)経営上の強み</p> <p>公営企業法に基づく事業であるため、会計は財務諸表により明確である。また、自主性を発揮し、能率的、経済的に業務を遂行し、事業に取り組むことができる。</p> <p>上水道は「安全な水道水を安定して送り続ける」という「水道ビジョン」の基本理念に基づき、事業計画を作成することができる。これにより全体の舵取りがしやすく、経営方針を全職員に浸透させ、経営・投資計画をマネジメントできる。</p> <p>上水道は水道水を提供、下水道は排水に対して料金を徴収するため、サービスを提供する側・される側が明確である。また、徴収額は水道水の使用量により算定されるので、使用者から一目瞭然である。サービスを提供する側にとっても使用者の反応を直接的に確認でき、対応がスピーディーである。</p> <p>上下水道の人事交流により、業務の効率化を図ることができる。</p> <p>マニュアルに基づき危機管理に対して迅速に対応できる体制が確立している。</p>	<p>(3)経営上の課題</p> <p>市民の満足に向けて</p> <p>水道は、市民生活に欠かすことのできない、高い社会的責任を担っているものであり、使用者が選択する余地がほとんどないため、水道事業は、より一層、安全な水道水を安定して送り続けることが必要であり、また、環境にも配慮した事業を展開していく必要がある。 下水道は、快適で衛生的な生活環境、雨水排除による浸水の防除、公共用水域の水質保全を図るための社会基盤を提供する必要がある。</p> <p>市民の節水意識の高まり、節水器具の普及などによる水道水の使用量の減少は今後も続く見込まれる。これにより収益は減額となり、経営は厳しさを増すこととなる。 水道水の使用量の減により下水道使用料も減となり、同様に経営の厳しさが増すこととなる。 また、他市に比べて料金が高いと認知されているものと考えことから、説明責任を果たすことにより、現状料金を維持し、更新事業を実施しながら、安定した給水を確保する。</p> <p>組織体質の改善に向けて</p> <p>水道事業は、使用量の減少傾向に歯止めがかからない状況であるが、経常経費等を削減し、経営計画を評価しながら推進する。また、環境などを考えた企業イメージアップを図る。 下水道事業は設備投資による償還金が多額であることから、企業債の借換えにより将来負担の軽減を図っており、現状料金を維持しながら経営状況の健全化を図る。</p> <p>上下水道事業は、技術者の年齢構成が比較的高い状況にある。このため、施設の維持管理、構築物の建設などの技術を継承することが大きな課題となっている。職員の若返り、内部研修の充実、外部機関での研修、フォローアップ研修の充実を図る。</p> <p>職員満足度アンケートにおいて、「仕事に関する満足度」「職場環境の満足度」の項目について数値のアップを図る。</p>

<p>6. 上下水道局の重点目標</p> <p>(1) 市民満足の向上に向けて</p> <p>上水道 「安全な水道水を安定して送り続ける」ためには、水質監視の強化を図るとともに、老朽化した施設、管路の耐震化等を行い、湯水時等においても安定した給水の確保を図ることを目標とします。 下水道 「快適で衛生的な生活環境、雨水排除による浸水の防除、公共用水域の水質保全」を図るための社会基盤の提供を目標とします。 経営計画を評価し、費用対効果を基調としながら健全経営を維持するとともに、環境に配慮した企業イメージのアップを目標とします。</p> <p>(2) 組織体質の改善に向けて</p> <p>団塊の世代の退職により、技術の継承が問題となっており、組織力の弱体化が懸念される。上下水道技術の習得は、知識のほか、現場での経験が求められることから、上下水道職員の交流、新規職員の採用、再任用職員の積極的な活用を目標とする。 また、外部研修への参加、内部研修として現場の実践業務・研修による技術の向上、人材育成を目標とする。 内部研修として、上下水道事業全般にわたるフォローアップ研修を行うことを目標とする。</p>
--

<p>7. 上下水道局の目標</p>						
<p>指 標</p> <p>上段：指標名称 下段：指標とした理由</p> <p>実施評価指標</p> <p>「川西の水が安心して飲める」と思う市民の割合 水道料金の改定を予定していない中での安全安定給水の評価値</p> <p>水洗化の普及率 地域で水洗化を推進する期待値</p> <p>浄水場から配水した水量に対する、水道料金に結び付いた水量の割合 収益の確保のための有収率の向上に向けた目標値</p> <p>雨水排除による面的整備 浸水被害を防除するための目標値</p> <p>組織体質改善に向けた指標</p> <p>職員1人当たり研修時間(外部) [時間] 人材育成の目標値</p> <p>職員1人当たり研修時間(内部) [時間] 人材育成の目標値</p> <p>職員1人当たり研修時間(フォローアップ) [時間] 人材育成の目標値</p> <p>職員満足度指数(あなたの職場では、必要な情報が確実に伝えられていますか) [点] 職場環境の向上に向けた目標値</p> <p>職員満足度指数(職場の方針や業務の進め方の決定に参加する機会があると思いますか) [点] 職場環境の向上に向けた目標値</p>	<p>H24実績</p> <p>76.8%</p> <p>98.7%</p> <p>94.5%</p> <p>72.7%</p> <p>8.0</p> <p>3.5</p> <p>1.5</p> <p>2.56</p> <p>2.80</p>	<p>H25目標</p> <p>77.8%</p> <p>98.7%</p> <p>94.8%</p> <p>73.0%</p> <p>8.5</p> <p>4.0</p> <p>2.0</p> <p>2.95</p> <p>3.14</p>	<p>H26目標</p>	<p>H27目標</p>	<p>H28目標</p>	<p>H29目標</p> <p>82.0%</p> <p>99.0%</p> <p>96.0%</p> <p>74.5%</p> <p>9.5</p> <p>5.0</p> <p>3.0</p> <p>4.50</p> <p>4.50</p>